

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 3. 12

下水道機構の『新技術情報』 第322号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

東日本大震災から7年が経ちました。震災で犠牲になられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。被災された皆様、いまだ避難生活を強いられている皆様、大変な7年であったと思います。心よりお見舞い申し上げます。週末は自宅最寄り駅の広場では被災地の産品を応援するイベントが開催されました。ウニ貝焼きや、さんまみりん干し、ホタテ焼きなど美味しいものがたくさんあり、「買って食べていっしょに進もう！」というキャッチフレーズのもと多くの人で賑わっていました！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第322号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご利用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・3月の技術サロンは、気象庁東京管区気象台気象防災部防災調査課調査官 大矢 徹氏をお迎えして開催しました

■機構の動き

・今週は3/16(金)に理事会を開催します

■Tea Break

・二刀流 (研究第二部 ペンネーム ショーヘイさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる

・まる子シュトゥットガルトへ行く！ シュトゥットガルトってどこにあると？
をお届けします！

■国からの情報

・3/9 付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。

インフォメーション (最新の話題です)

。○。○。○。

●3月の技術サロンは、気象庁東京管区气象台気象防災部防災調査課調査官 大矢 徹氏をお迎えして開催しました。

今回のテーマは「気象災害から身を守るには」（気象情報の活用）でした。

大矢調査官は、平成元年に採用され、東京管区气象台輪島測候所に勤務、その後、新潟地方气象台通信課、気象庁予報部通信課、名古屋地方气象台防災業務課、福井地方气象台防災業務課等を経て、平成26年より東京管区气象台防災調査課調査官としてご活躍されております。

講演内容は、近年の大雨による災害の紹介、平成29年度に実施した防災気象情報の改善の概要、大雨時の防災気象情報の活用方法、そして防災気象情報の入手方法についてでした。

ご講演では、まず近年の大雨による災害として、多くの犠牲者を出した広島県の土砂災害を招いた平成26年の豪雨や、昨年の九州北部の豪雨などを紹介、分析し、災害が起きた土地の持つ地形や土地利用などの素因と災害を発生させる引き金である大雨、暴風等の誘因により、災害が発生するというご説明がありました。

また気象災害は地震と異なり、ある程度事前に予測できるので、事前対応が重要であることや、避難等の判断に活用する主な防災気象情報についての種々の改善の状況が紹介されました。具体的には、これまでの気象警報や注意報だけでなく、今後警報等が発令される可能性について、その可能性の高低や予想される発令時期などについてわかりやすくホームページに示されているとのことでした。

そのほか、水害の危険度を伝える技術として、土砂災害や水害の危険度の高まりを知らせる注意報や警報の精度改善や、視覚的に危険な地域が確認できるような画面表示など、様々な面で改善が進められていることや、防災気象情報の入手方法や活用方法についてもわかりやすく、具体的に説明していただきました。

下水道事業の大きな課題の一つである浸水対策に直結する気象災害や気象情報について、情報を提供する立場である気象の専門家からの下水道関係者にとって大いに参考となるご講演でした。

さて、次回の技術サロンは4月12日（木）16:00から17:00での開催となります。東京都下水道局計画調整部 川上開発計画推進担当課長を講師にお招きしご講演いただきます。講演テーマは、「(仮題)東京都区部における下水道施設の上部利用（品川シーズンテラス・常盤橋再開発）」です。機構ホームページからお申込みをお願いいたします。多数のご参加をお待ちしております！

<https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

●行 事：第21回理事会

日 時：平成30年3月16日（金）13:00～

場 所：機構8階 特別会議室

内 容：平成30年度事業計画及び収支予算等に関する件 ほか

○行 事：第 13 回評議員会

日 時：平成 30 年 3 月 22 日（木）13:00～

場 所：機構 8 階 特別会議室

内 容：平成 30 年度事業計画及び収支予算等について（報告） ほか

○行 事：第 369 回技術サロン

日 時：平成 30 年 4 月 12 日（木）16:00～17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：東京都下水道局計画調整部 川上 開発計画推進担当課長

テーマ：「(仮題) 東京都区部における下水道施設の上部利用

(品川シーズンテラス・常盤橋再開発)」

※参加お申し込みはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●二刀流 (研究第二部 ペンネーム ショーヘイさんからの投稿です)

先日、インフルエンザに感染してしまい、自宅待機をしていた間、ちょうど開催されていた平昌オリンピックを観戦しておりました。日本の選手が大活躍しており、病気で寝込んでいる中でとても元気をもらいましたが、最も印象に残ったのはチェコのレデツカ選手です。アルペンスキー女子スーパー大回転とスノーボード女子パラレル大回転という異なる2種目で金メダルを獲得し、二刀流での最高峰の成績を収めました。スキーとスノーボードの両方でオリンピックに出場することだけでも、史上初の快挙であるのに、どちらも金メダルとは凄すぎます。

下水道機構では、これまで専門としていた業務以外を担当することがほとんどであり、二刀流、三刀流と知識の幅を広げていけるチャンスを頂けております。すべての担当業務が自分の武器となるように、残り少なくなってきた下水道機構での業務を頑張りたいと思います。

。○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○。

●まる子シュトゥットガルトへ行く！ シュトゥットガルトってどこにあると？

をお届けします！

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2018-3-12>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^_^)

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2018. 3. 9 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

今朝は関東地方は大雨でした。久々の大雨だった気がします。

暖かくなってよかったと思う一方で、また夏の大雨を連想しました。

=====

○下水道技術研究開発（GAIA プロジェクト）公募開始のご案内（流域管理官）

国土交通省では、地域毎に異なる下水道の政策課題の解決を目的として、下水道分野の技術研究開発の未来を担う若手研究者との連携等により、大学等の研究機関が有する先端的な技術の活用や実用化を促進し、成果の普及を図るため、下水道技術研究開発（GAIA プロジェクト）を実施しています。

※GAIA プロジェクト：Gesuido Academic Incubation to Advanced Project

この度、以下の①～⑤のテーマに関して、平成30年度の下水道技術研究開発（GAIA プロジェクト）として募集しますのでお知らせします。

- ①効率的な下水道施設の維持管理・運転管理に資する AI 技術に関する研究、
- ②ロボット・センサー等を用いた下水道管路施設の調査困難箇所における劣化状況等の異状の把握に関する研究
- ③放流先の衛生学的な安全性確保のための制御手法の構築に関する研究
- ④広域化・民間委託の経済効率性と地域経済波及効果に関する研究
- ⑤その他の研究

お近くの関係者の方々へご周知いただけると幸いです。

【公募期間】：3月5日（月）から3月26日（月）まで

詳細は国土交通省ホームページをご確認ください。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000543.html

○水から経済・社会・地域を考える Web ジャーナル「MizuDesign」について

(一般社団法人 Water-n)

Web ジャーナル「MizuDesign」については、先日のホットインフォメーションでもご紹介しましたが、以下ご紹介いたします。今後とも、ご愛読いただけますと幸いです。また取材依頼もお受けしております。投稿もお待ちしております。よろしくお願いいたします。

◇東京設計事務所が水のアドバイザーで民需開拓へ
建設コンサル初の GDP スコアリングパートナーに

<http://mizudesignjournal.com/management/884.html>

◇水口剛・高崎経済大学教授インタビュー

下水道と ESG 投資の関係に触れられています

<http://mizudesignjournal.com/infra/882.html>

=====

【参考情報】

◆緊急時住民守る「白狐公園」完成 諏訪市四賀 <3/8 Nagano Nippo Web>

<http://www.nagano-np.co.jp/articles/29105>

◆災害時の緊急設備知る <3/8 東愛知新聞>

<http://www.higashiaichi.co.jp/news/detail/2549>

◆【カンボジア】小学校で下水道啓発イベント=JICA <3/8 GLOBAL NEWS ASIA>

<http://www.globalnewsasia.com/article.php?id=4945&&country=6&&p=2>

◆泉中央に「ベガルタ仙台」マンホールデザイン 15 種類、アプリでコレクションも<3/6 仙台経済新聞>

<https://sendai.keizai.biz/headline/2556/>

◆名古屋・赤れんがのマンホール、取り壊し逃れ土木遺産へ <3/6 朝日新聞>

<https://www.asahi.com/articles/ASL3136CNL310QIP002.html>

◆上下水道設備の予兆検知と原因特定--メタウォーターが実証実験 <3/5 ZDNetJapan>

<https://japan.zdnet.com/article/35115566/>

◆水戸・桜川の浸水対策推進 国交省「安心プラン」に登録 <3/3 茨城新聞クロスアイ>

http://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f_jun=15199904947304

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニュースレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>
